



連携中枢都市圏形成に係る連携協約書



平成28年7月8日

松山市 伊予市

松山市及び伊予市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約

松山市及び伊予市は、連携中枢都市圏を形成するため、地方自治法第252条の2第1項の規定に基づき、次のとおり連携協約を締結する。

(目的)

第1条 この連携協約は、松山市及び伊予市が、相互に役割を分担して連携を図ることにより、人口減少・少子高齢社会にあっても、地域を活性化し、経済を持続可能なものとし、及び住民が安心して快適な暮らしを営むことができる魅力ある圏域の形成に資することを目的とする。

(基本方針)

第2条 松山市及び伊予市は、前条に規定する目的を達成するため、別表に掲げる分野について、相互の自然、文化、歴史、都市機能及び人材を最大限に活用し、連携を図るものとする。

(連携する取組及び役割分担)

第3条 松山市及び伊予市が相互に連携して実施する取組及び役割分担については、別表に掲げるとおりとする。

(費用分担)

第4条 前条に規定する取組に係る事務を処理するために要する経費の負担については、松山市及び伊予市が協議して別に定める。

(松山圏域連携協議会)

第5条 松山市長及び伊予市長は、この連携協約の推進に関し連絡調整を図るため、1年に1回以上、松山圏域連携協議会を開催するものとする。

この協約の締結を証するため、本協約書2通を作成し、松山市及び伊予市が署名押印の上、それぞれ各1通を保有する。

平成28年 7月 8日

愛媛県松山市二番町四丁目7番地2

松山市

松山市長

野志克仁



愛媛県伊予市米湊820番地

伊予市

伊予市長

武智邦典



別表（第2条、第3条関係）

分野	基本方針	取組	松山市の役割分担	伊予市の役割分担
圏域全体の経済成長のけん引	市町の特長を生かした一体的な産業振興と企業活動支援	圏域全体の地域経済を浮揚させる戦略策定	松山市が中心となって圏域全体の地域経済を浮揚させる戦略策定に取り組む。	松山市と連携して、圏域全体の地域経済を浮揚させる戦略策定に取り組む。
		産業構造の異なる圏域内市町の特徴を踏まえ、圏域の持つポテンシャルを高める経済戦略を策定する。		
		「松山圏域活性化戦略会議」の運営 まつやま圏域未来共創ビジョンを効果的に推進するため、様々な関係団体で構成される「松山圏域活性化戦略会議」の運営等を行う。	松山市が中心となって連携中枢都市圏ビジョンの推進に取り組む。	松山市と連携して、連携中枢都市圏ビジョンの推進に取り組む。
		中小企業の振興 産学金官民で連携して商談会を開催し、販路拡大を図るなど、中小企業の振興を行う。	松山市が中心となって圏域全体の中小企業の振興に取り組む。	松山市と連携して、中小企業の振興に取り組み、管内の事業者への周知・啓発等を行う。
		クリエイティブ産業の活性化及び集積 成長が期待される圏域全体のクリエイティブ産業（デザイン・写真・映像等のコンテンツ産業等）の活性化及び集積を図る。	松山市が中心となって圏域全体のクリエイティブ産業の活性化及び集積に取り組む。	松山市と連携して、クリエイティブ産業の活性化及び集積に取り組み、管内の事業者への周知・啓発等を行う。
		企業の誘致 企業の立地する市町にとどまらず、近隣市町においても雇用状況の改善や、人口、経済活動等の増加といった好影響が見込まれることから、国内外を含めた圏域外企業の誘致及び圏域内企業の拡大促進と留置に努めるために、市町間で「公共インフラ」「不動産」「地縁・血縁者」「企業の投資意欲や立地計画」等といった企業誘致に関係する情報の交換と提供を行い、中予圏域への誘致に向けた営業・招へい活動につなげていく。	松山市を中心としつつ、伊予市と協力して企業の誘致に取り組む。	松山市と連携して、企業の誘致に取り組む。

農林水産物のブランド化と6次産業化による販路拡大	6次産業化・地産地消の推進による農林水産業の活性化	松山市が中心となって圏域全体の6次産業化・地産地消の推進による農林水産業の活性化に取り組む。	松山市と連携して、6次産業化・地産地消の推進による農林水産業の活性化に取り組む。	
	圏域の消費者、生産者、販売所等のニーズを把握したうえで、支援の仕組み等の構築について調査・検討するとともに、各市町が連携して商品やレシピの開発等に取り組み、6次産業化・地産地消を推進する。			
	圏域の誇れる農林水産物等のPR	松山市が中心となって圏域の誇れる農林水産物等のPRに取り組む。	松山市と連携して、圏域の誇れる農林水産物等のPRに取り組む。	
	圏域の関係市町が連携して、「誇れる」地域の農林水産物等の消費拡大、経済活性化を目指す。また、関係市町が連携して、新たなブランド品の育成や商品開発について調査・検討を行う。			
	有害鳥獣の連携捕獲	松山市が中心となって圏域全体の有害鳥獣の連携捕獲等の実効性のある有害鳥獣対策に取り組む。	松山市と連携して、有害鳥獣の捕獲等の実効性のある有害鳥獣対策に取り組む。	
山・街・海をつなぐ広域観光の推進	実務者レベルの職員による協議の場を設置するなど、圏域市町の協力体制を構築し、実効性のある有害鳥獣対策の取組を行う。			
	「道後温泉」を軸とした観光振興	松山市が中心となって周遊型観光戦略を検討するとともに、特産品PRや情報発信については伊予市と連携して取り組む。	松山市と連携して、周遊型観光戦略を検討するとともに、特産品PRや情報発信に取り組む。	
	道後温泉を核として、健康やリラクゼーション等のテーマのある周遊型の広域観光戦略の検討や、圏域内の温泉施設の連携も含めた研究を行う。また、(仮称)椿の湯別館等において連携市町の特産品のPR等の情報発信の場として連携を検討する。			
圏域全体の観光資源を対象としたプロモーションやファミツアーの実施	圏域全体の観光資源(自然・文化・産業遺産等)を対象としたガイドマップの作成やプロモーション、ファミツアー等について研究する。また、「松山広域ブランド」を確立し、国内外へ効果的なエリアプロモーション活動等を展開することで、圏域全体での観光誘客を図る。	松山市が中心となって圏域全体の観光資源を対象としたプロモーションやファミツアーの実施に取り組む。	松山市と連携して、地域の観光資源を対象としたプロモーションやファミツアーの実施に取り組む。	

		瀬戸内・松山構想を基軸とする国内外を対象とした観光施策の展開	松山市が中心となって瀬戸内・松山構想を基軸とする国内外を対象とした観光施策の展開に取り組む。	松山市と連携して、瀬戸内・松山構想を基軸とする国内外を対象とした観光施策の展開に取り組む。
		現在松山市が展開している「瀬戸内・松山構想」に基づくプロモーション活動について、連携できる施策・事業に取り組み、圏域全体の交流人口の拡大等につなげる。また、新ゴールデンルートを活用するなど、台湾をはじめとする外国人観光客の誘致を積極的に推進する。		
		統一的な観光ルート案内板の設置	松山市が中心となって統一的な観光ルート案内板の設置に取り組む。	松山市と連携して、統一的な観光ルート案内板の設置に取り組む。
		関係市町の公共・観光施設等を記載したコミュニティサイン（案内板）を統一的なデザインにより更新する。		
高次の都市機能の集積・強化	安全・安心の圏域づくり	救急医療提供体制の将来構想の策定	松山市が中心となって救急医療提供体制の将来構想の策定に取り組む。	松山市と連携して、救急医療提供体制の将来構想の策定に取り組む。
		松山医療圏として圏域で取り組んでいる救急医療提供体制を維持するとともに、関係機関とも連携して、将来構想の策定について検討する。		
		複合防災拠点施設・消防活動拠点施設の整備に関する調査研究	松山市が中心となって複合防災拠点施設・消防活動拠点施設の整備に関する調査研究に取り組む。	松山市と連携して、複合防災拠点施設・消防活動拠点施設の整備に関する調査研究に取り組む。
		圏域の消防防災力を向上させるため、民間参入型複合防災拠点施設や広域消防活動拠点施設等の整備に関する調査・研究等を行う。		
	広域的公共交通網の構築と圏域拠点の整備	広域的公共交通網の構築	松山市が中心となって広域的公共交通網の構築に取り組む。	松山市と連携して、広域的公共交通網の構築に取り組む。
		公共交通を生かした質の高いコンパクトなまちづくりを目指すため、地域公共交通網形成計画を策定する。		
		松山空港へのアクセス向上	松山市が中心となって松山空港へのアクセス向上に取り組む。	松山市と連携して、松山空港へのアクセス向上に取り組む。
		広域交通拠点である松山空港と各地域の拠点とのアクセス向上の検討を行う。		
		都市圏域内の道路ネットワークの強化	松山市が中心となって都市圏域内の道路ネットワークの強化に取り組む。	松山市と連携して、都市圏域内の道路ネットワークの強化に取り組む。
		都市圏域内の道路ネットワークの強化を図るため、IC付近や松山外環状道路等の幹線道路を整備する。		

		松山空港・松山港の利用促進	松山市が中心となって松山空港・松山港の利用促進に取り組む。	松山市と連携して、松山空港・松山港の利用促進に取り組む。
		松山空港、松山港の航路の維持確保等により、利用促進を図る。		
		J R松山駅周辺整備事業による広域交通結節機能の向上	松山市が中心となってJ R松山駅周辺整備事業による広域交通結節機能の向上に取り組む。	松山市と連携して、J R松山駅周辺整備事業による広域交通結節機能の向上に取り組む。
		J R松山駅周辺を圏域全体の広域交通の結節点として、また、交流拠点としてふさわしい施設整備に取り組むとともに、連携の可能性を検討する。		
		J R松山駅での交流や賑わいの創出	松山市が中心となってJ R松山駅での交流や賑わいの創出に取り組む。	松山市と連携して、J R松山駅での交流や賑わいの創出に取り組む。
		J R車両基地跡地を活用し、新たな広域交流拠点として圏域全体の連携・交流を促す機能を検討する場を設ける。		
	圏域における課題解決機能の向上	大学等との圏域課題解決に向けた取組の推進	松山市が中心となって圏域共通の課題と取組案の抽出を行い、大学等や伊予市と連携し、課題解決に取り組む。	松山市や大学等と連携して、圏域共通の課題の解決に取り組む。
		圏域の活性化と持続的な発展を図るため、大学等と連携し、多様化・高度化する圏域の共通課題の解決等に取り組む。		
		松山アーバンデザインセンターによる人材育成	松山アーバンデザインセンターのスクールを支援するとともに、伊予市がテーマのスクールに対し、連携・支援に取り組む。	松山市と連携して、伊予市がテーマのスクールの開催に取り組む。
	圏域全体の生活関連機能サービスの向上	医療・介護・福祉サービスの充実	救急医療の適正利用	松山市が中心となって圏域全体の救急医療の適正利用に取り組む。
「救急医療の上手な利用方法」「子どもの急病時の対応方法」等を掲載したガイドブックを作成し、幼稚園、保育園等において、適正受診の啓発を圏域内市町で実施する。				
救急ワークステーションの活用		松山市が中心となって救急ワークステーションの活用に取り組む。	松山市と連携して、救急ワークステーションの活用に取り組む。	
圏域における救命率向上を図るため、「松山市救急ワークステーション」を活用し、救急救命士等の教育体制を充実させる。				

	健康づくりの推進 各市町が情報交換を図りながら、健康寿命の延伸や各種健診体制の充実に向けた調査・研究、関係者会議や研修会等を実施し、広域的な健康づくりの推進に取り組む。	松山市が中心となって健康づくりの推進に取り組む。	松山市と連携して、健康づくりの推進に取り組む。
	他市町における地域密着型サービス利用支援 各市町が連携して、介護に関する情報共有やその他広域連携が必要な事項について検討する。	松山市が中心となって地域密着型サービス利用支援に取り組む。	松山市と連携して、地域密着型サービス利用支援に取り組む。
	地域包括ケアシステムの構築 地域包括ケアシステムの構築に向けて、二次医療圏内にある各市町が連携して、在宅医療・介護に関する情報共有や意見交換を行い、広域連携が必要な事項について検討する。	松山市が中心となって地域包括ケアシステムの構築に取り組む。	松山市と連携して、地域包括ケアシステムの構築に取り組む。
結婚・出産・子育て支援の充実	病児・病後児保育の広域受入れ 病児・病後児保育の広域利用に取り組む。	松山市が中心となって病児・病後児保育の広域受入れに取り組む。	松山市と連携して、病児・病後児保育の広域受入れに取り組む。
	保育を必要とする子どもの広域受入れ 保育を必要とする子どもの保護者の勤務地が、居住する市町以外の場合や里帰り出産の場合等に限り、可能な範囲で利用調整を行い、広域受入れを実施する。	広域受入れの要件を満たす伊予市の保護者に松山市の保育所等の利用希望がある場合、伊予市と協議を行い、広域受入れに取り組む。	広域受入れの要件を満たす松山市の保護者に伊予市の保育所等の利用希望がある場合、松山市と協議を行い、広域受入れに取り組む。
	児童クラブ支援員研修の連携 圏域内市町それぞれが実施する児童クラブ支援員研修のうち、参加枠に余裕のあるものについて、他市町の支援員が参加できるように連携を図る。	研修会を開催する自治体を中心となって取り組む。	研修会を開催する自治体を中心となって取り組む。
	子育てイベントの共同開催 子育てイベントの共同開催を実施する。既存のイベントの拡充も含めて圏域内市町で、それぞれの特性を生かした子育てイベントを共同で開催する。	松山市が中心となって子育てイベントの共同開催に取り組む。	松山市と連携して、子育てイベントの共同開催に協力して取り組む。

	地域子育て支援拠点の広域利用・妊娠期からの親子の交流の場の創設	松山市が中心となって地域子育て支援拠点の広域利用・妊娠期からの親子の交流の場の創設に取り組む。	松山市と連携して、地域子育て支援拠点の広域利用・妊娠期からの親子の交流の場の創設に取り組む。
	圏域内市町で連携を図り、地域子育て支援拠点の広域利用及び情報交換、交流等を行う。乳幼児とその保護者等が気軽に集うことができる場所を提供し、子育てについての情報提供や相談、助言その他の援助を行うとともに、妊娠期からの親子の交流の場を提供し、交流の促進を行う。		
	母子生活支援の連携	松山市が中心となって母子生活支援の連携に取り組む。	松山市と連携して、母子生活支援の連携に取り組む。
	圏域全体の母子保護体制の充実や、母子生活支援施設の有効活用を行う。		
	子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）の広域受入れ	松山市が中心となって子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）の広域受入れに取り組む。	松山市と連携して、子育て短期支援事業（ショートステイ、トワイライトステイ）の広域受入れに取り組む。
	保護者が仕事や病気等の家庭の事情等によって児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童養護施設や乳児院で一定期間、養育・保護をするなどの支援について、圏域内他市町の利用者を受け入れることを可能にする。		
	出会いイベント等による婚活支援事業の連携・共同実施	圏域で共同実施する婚活イベント及び結婚支援ポータルサイトについては、松山市が中心となって取り組み、伊予市が実施する婚活イベントについては、伊予市と連携して取り組む。その他新たな連携事業を行う際には、伊予市と協議を行い決定する。	伊予市が実施する婚活イベントについては、伊予市が中心となって取り組み、圏域で共同実施する婚活イベント及び結婚支援ポータルサイトについては、松山市と連携して取り組む。その他新たな連携事業を行う際には、松山市と協議を行い決定する。
	出会いイベント等による婚活支援について、各市町が連携して取り組む。		
文化・スポーツ施策等を通じた圏域の活性化	広域的な文化財めぐり	松山市が中心となって広域的な文化財めぐりに取り組む。	松山市と連携して、広域的な文化財めぐりに取り組む。
	市町の域を越えた文化財めぐりを実施し、地域活性化を推進する。		

		圏域全体の図書館利用対象者の拡大 各市町立図書館の利用対象者を中予圏域に拡大する。	松山市が中心となって調整し、圏域全体の図書館利用対象者の拡大に取り組む。	松山市と連携して、圏域全体の図書館利用対象者の拡大に取り組む。	
		圏域全体の公立文化施設の戦略的な活用 博物館等の公立文化施設について、相互出張展示等による情報発信のほか、観光・文化・学習等の様々な視点での戦略的な活用策の検討を行う。	松山市が中心となって圏域全体の公立文化施設の戦略的な活用に取り組む。	松山市と連携して、圏域全体の公立文化施設の戦略的な活用に取り組む。	
		プロスポーツ支援 圏域住民がスポーツに親しむ機会を増やすとともに、交流人口の拡大を図るため、プロスポーツへの支援を行う。	松山市が中心となってプロスポーツ支援に取り組む。	松山市と連携して、プロスポーツ支援に取り組む。	
		地域における賑わいの創出 圏域の一体感の醸成や賑わいの創出を図るため、新たな広域連携施策を調査・研究する。	松山市が中心となって地域における賑わいの創出に取り組む。	松山市と連携して、地域における賑わいの創出に取り組む。	
	災害対策の推進	災害医療の推進	愛媛県中予地方局、各市町のほか医療機関、消防機関、保健所等で構成する「松山圏域災害医療対策会議」において、災害医療の推進について協議・検討を行う。	松山市が中心となって災害医療の推進に取り組む。	松山市と連携して、災害医療の推進に取り組む。
		災害対策広域連携事業の推進	圏域の防災力向上を図るため、災害情報システムを活用した連携事業等の広域連携の方法を検討する。	松山市が中心となって災害対策広域連携事業の推進に取り組む。	松山市と連携して、災害対策広域連携事業の推進に取り組む。
重信川・石手川治水に係る広域的な災害対応力の強化		重信川・石手川治水に係る広域的な災害対応力の強化を図るため、「重信川・石手川治水同盟会」の充実を図り、河川整備促進に向けた国への要望活動の強化や河川担当職員への研修を行うなど、関係者相互の連携と研さんに努める。	松山市が中心となって重信川・石手川治水に係る広域的な災害対応力の強化に取り組む。	松山市と連携して、重信川・石手川治水に係る広域的な災害対応力の強化に取り組む。	

		<p>広域的な応急給水体制の強化</p> <p>広域的な応急給水体制を充実させるため、平成20年に締結した「渇水等緊急時における相互応援協定」を基本に、更なる連携施策の検討を行う。</p>	<p>松山市が中心となって広域的な応急給水体制の強化に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、広域的な応急給水体制の強化に取り組む。</p>
環境保全施策の推進		<p>圏域での地球温暖化対策の推進</p> <p>圏域での温室効果ガス削減に向けた地球温暖化対策を推進する。</p>	<p>松山市が中心となって圏域での地球温暖化対策の推進に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、圏域での地球温暖化対策の推進に取り組む。</p>
		<p>環境学習・普及啓発の推進</p> <p>自然環境や3R（リデュース、リユース、リサイクル）についての情報共有を行い、環境学習施設の共同利用やその場でしか味わえない豊かな自然体験等を通して、環境に関する学習や普及啓発を推進する。</p>	<p>松山市が中心となって環境学習・普及啓発の推進に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、環境学習・普及啓発の推進に取り組む。</p>
		<p>合併処理浄化槽の普及促進</p> <p>関係市町による協議会を立ち上げ、調査・研究や啓発活動を行うなど、合併処理浄化槽の普及促進を図る。</p>	<p>松山市が中心となって合併処理浄化槽の普及促進に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、合併処理浄化槽の普及促進に取り組む。</p>
		<p>汚泥の共同処理に係る調査研究</p> <p>効率的な汚泥処理を行うため、圏域市町で連携して、汚泥の共同処理について、調査研究を行う。</p>	<p>松山市が中心となって汚泥の共同処理に係る調査研究に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、汚泥の共同処理に係る調査研究に取り組む。</p>
		<p>再生可能エネルギーの利用促進</p> <p>木質バイオマスエネルギー等の再生可能エネルギーの利用に関する共同研究を行う。</p>	<p>松山市が中心となって再生可能エネルギーの利用促進に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、再生可能エネルギーの利用促進に取り組む。</p>
		<p>重信川流域自治体による地下水の保全</p> <p>重信川流域の地下水を保全するため、流域自治体で連携して保全策の協議、検討を行う。</p>	<p>松山市が中心となって重信川流域自治体による地下水の保全に取り組む。</p>	<p>松山市と連携して、重信川流域自治体による地下水の保全に取り組む。</p>

暮らしたい・戻りたいと思える圏域づくり	移住の促進	松山市が中心となって移住の促進に取り組む。	松山市と連携して、移住の促進に取り組む。
	圏域への移住を促進するため、圏域イメージの向上をはじめ、移住相談窓口の連携強化、移住フェア等の共同開催について検討、実施する。		
	広報紙の連携	松山市が中心となって広報紙の連携に取り組む。	松山市と連携して、広報紙の活用に取り組む。
	エリアプライド（圏域への愛着や誇り）の醸成を図り、定住につなげるため、広報紙への圏域情報の掲載や相互掲載等について、検討、実施する。		
	農作業・収穫体験等の体験交流	松山市が中心となって農作業・収穫体験等の体験交流や情報発信に取り組む。	松山市と連携して、農作業・収穫体験等の体験交流や情報発信に取り組む。
圏域内行政サービス効率化等の推進	農作業等の体験交流等を通じて圏域の一般参加者に農業等への興味を持っていただくとともに、圏域での新規就農や耕作放棄地の有効活用等につなげる。		
	公共データの活用促進に向けた基盤構築	松山市が中心となって共同で公開する公共データの検討会を開催するなど、公共データの活用促進に向けた基盤構築に取り組む。	松山市と連携して、共同で公開する公共データの検討会を開催するなど、公共データの活用促進に向けた基盤構築に取り組む。
	圏域内市町で共同でオープンデータを公開し、地域課題解決のための利活用の促進に取り組む。		
	圏域での公共施設案内・予約システムの構築	松山市が中心となって圏域での公共施設案内・予約システムの構築に向けて取り組む。	松山市と連携して、圏域での公共施設案内・予約システムの構築に向けて取り組む。
	圏域住民の利便性向上と施設の利用促進を図るため、共同利用が可能な公共施設の案内・予約システムの構築について、協議・検討を行う。		
	空き家対策及び公営住宅情報の共有化	松山市が中心となって空き家対策及び公営住宅情報の共有化に取り組む。	松山市と連携して、空き家対策及び公営住宅情報の共有化に取り組む。
	空き家対策及び公営住宅情報の共有化について検討する。		
市町間の職員人事交流	松山市が中心となって市町間の職員人事交流に取り組む。	松山市と連携して、市町間の職員人事交流に取り組む。	
様々な行政課題の解決と職員のスキルアップを図るため、圏域市町間で職員の人事交流を行う。			
実務研修職員の受入れ	松山市が中心となって実務研修職員の受入れに取り組む。	松山市と連携して、実務研修職員の受入れに取り組む。	
圏域市町の職員の人材育成のため、実務研修職員の受入れを行う。			

